

# ★地域の行事や身近な話題、耳寄りな情報をお待ちしています!

広報誌への問い合わせ、取材依頼は… 役場企画財政課広報統計係  
☎ (86) 1134 [直通]



↑目録として  
贈呈されたイ  
チョウの木で  
製作された木  
碑

←生徒代表の  
あいさつを述  
べる濱元さん

## 平尾中で創立 50 周年式典 学舎が私たちの出発点

11月1日、創立50周年を迎えた平尾中学校（徳永虎三郎校長、全校生徒45人）は、記念式典を開催しました。

式には、生徒やその保護者、卒業生など多くの地域住民が出席し、徳永校長が「前進という校風が、脈々と受け継がれてきた。先人の努力や先輩たちの伝統に思いをさせ、これからも地域と共に手をたずさえて前進してほしい」と式辞を述べました。

3年生で生徒会長の濱元結華さんは「これまでの歴史は、地域とのつながりのたまもの。校訓を胸に後輩に引き継いでいきたい」と生徒を代表してあいさつしました。

式の後には、同校卒業生の川田恋<sup>こい</sup>さん（本名＝中川高）が「いくつになっても夢だけは」という演題で記念講演を行い、生徒らは熱心に聴き入りました。

## 11月は児童虐待防止月間 オレンジリボンで虐待防止訴え

11月は児童虐待防止月間です。期間中、役場では「オレンジリボン・キャンペーン」を実施します。この活動の周知を図るため、役場ロビーにオレンジリボンツリーを用意しています。

10月6日、川添健町長がツリーにオレンジリボンを結び「虐待のない社会になることを願って、ツリーにリボンを結んでください」と虐待防止を訴えました。

リボンは太陽のように明るい未来を願って選ばれたオレンジ色です。皆さんの温かい心でツリーをオレンジ色に染めてください。

児童虐待とは、身体的・性的・心理的虐待やネグレクト（家に閉じ込める、食事を与えないなど）のことを言います。



↑リボンを結ぶ川添町長と職員



↑準優勝を果たした東倶楽部のメンバーら

## 県民体育大会で準優勝 東倶楽部が健闘

9月20日、21日にかけて、さつま町で開催された第68回鹿児島県民体育大会バレーボール競技で、北薩代表として4年ぶりに出場した東倶楽部（小寄輝史監督）が見事準優勝を果たしました。

予選から接戦を見せた同チームは、決勝戦で南薩代表の指宿チームを相手に第1セットを先制しました。その後、惜しくも第2、第3セットを連続で落とし優勝を逃しました。

「勝てる試合だった」と悔やんだ選手たちでしたが、堂々の成績に胸を張りました。